科目名	34．いのちと倫理				
履修年次	3年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	☑ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	医療者が直面する倫理的問題について触れる中で、生命の尊厳や人間尊重について理解することができる				
到達目標	人を大切にし続けるために、いのちについて考え、倫理に基づいた行動について表現することができる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　別巻　看護倫理　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	生命の尊厳や人間尊重を基盤とし、臨床の現場で直面する倫理的問題について考えを深めて欲しい。倫理的創造力・感受性を養うことが大切です。倫理の問題は他人事ではなく「私の」問題として受け止めて考えてみましょう。そのうえで命に向き合う倫理、生命倫理、生殖倫理などを看護師としてどのようにかかわっていくか考えを深めてください。				

回	学習項目	学習内容	授業 方法
1	倫理学の基本的な考え方	倫理・生命倫理とはなにか 各倫理理論 倫理原則	講義
2	事例分析	倫理原則、倫理分析法を用いた事例分析	講義
3	生命倫理①	インフォームドコンセント 代理判断	講義
4	生命倫理②	未成年者の治療と代諾 インフォームドアセント	講義
5	生命倫理③	守秘義務と個人情報保護	講義
6	性と生殖の生命倫理	性の生命倫理 生殖の生命倫理	講義

7	死の生命倫理①	死生観 安楽死・尊厳死・緩和ケア	講義
8	死の生命倫理②	告知 終末期医療	講義
9	先端医療と制度をめぐる生命倫理①	移植医療	講義
10	先端医療と制度をめぐる生命倫理②	再生医療 遺伝子医療・デザイナーベビー・エンハンスメント	講義
11	看護倫理①	看護倫理を学ぶ意義 看護倫理の歴史	講義
12	看護倫理②	看護の倫理原則 看護実践上の倫理概念 看護実践と倫理	講義
13	専門職の倫理	専門職に求められる倫理 専門職の倫理綱領	講義
14	倫理的問題へのアプローチ	看護実践における倫理的問題の特徴 倫理的問題へのアプローチ	講義
15	看護研究の倫理	看護職と研究倫理 研究における倫理的問題 倫理的配慮	講義